

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

生活介護 藍(南館)

活動紹介

『会長目指して頑張るぞ!』

今回は、生活介護藍(南館) 3階フロアーで過ごされている皆さんの活動についてご紹介させていただきます。毎週土曜日の午後には「つなぐ会」という活動を行っています。

「つなぐ会」とは、自分たちの事をしつかり自分たちで決めていく為の話し合いの場で、やりたい事・困っている事・フロアーでのそれぞれの役割・行事の計画・帰りにみんなで歌う曲などを話し合います。

積極的に自分の意見を発言される方や、恥ずかしくてなかなか自分の意見が言えない方もいらつしやいます。毎回活発な意見が飛び交い、楽しく話し合いが進んでいきます。

時には、熱い気持ちで真剣に自分の気持ちを伝えてくれる方もいらつしやいます。そんな時は「どうすればいいかな」とみんなと一緒に悩み、意見を出し合います。

利用者さん同士の話し合いがスムーズに進むように、今は職員と一緒に入りお手伝いをさせていただいていますが、いずれは少しずつでも利用者さんだけで「つなぐ会」が進めていけるようになって欲しいと思います。その為にも欠かせない役割が、会長と副会長です。

会長と副会長は、半年に一度、つなぐ会選挙を開催して選出されます。

選挙の際には皆さん「自分が会長になるぞー!」と気合十分で臨まれます。1階から3階の全ての人が投票に参加します。

立候補者の中には、選挙に敗れてしまいい悔し涙を流される方もいらつしやいます。選挙にかける思いが伝わってきます。

会長・副会長共に、みんなの為に頑張りたいという気持ちはとても強いです。

ただ、時には気持ちがあく回りしてしまう事もあり、苦労される場面も見られます。

難しい役割かもしれませんが、それでも、フロアーの中には会長になって頑張りたいという気持ちを持って、選挙の際には自分の熱い気持ちを伝えて

くれる方もいらつしや、皆さんそれぞれフロアーの事を考えてくれているのだなと嬉しい気持ちになる時もあります。

今後、会長・副会長がしっかりとみんなを引っ張っていき、よりよい活動になるのではと期待しています。

会長 & 副会長の「コメント」

＊ 会長 Yさん

「会長はみんなの事を思っている事を頑張りたい。他にも自分の課題もしっかりと取り組んでいきたい」

＊ 副会長 Kさん

「副会長として作業を頑張る」



生活介護藍（本館）

活動紹介

生活介護藍（本館）では、月曜日から土曜日まで、作業を含めた様々な活動を行っています。今回は土曜日の活動についてご紹介させていただきます。

土曜日の活動には、晴れたら外に出て散歩に行くという活動があります。

活動時間はおよそ一時間で、事業所の付近から、少し離れた場所まで行くこともあるのですが、最近では駒川商店街も散策ルートの一つに加わりました。

利用者さんの中には、昔よく駒川商店街を利用されていた方もいらっしゃる、「懐かしい！よく行ったの！」と話してくれます。

午前中の駒川商店街は大賑わいで、野菜や果物、お弁当などが所狭しと売られています。

そんな風景をみんなで通り抜けていくと、商店の方々も声を掛けてくださり、利用者さんはみんなニコニコと嬉しそうです。

試食販売のローストビーフを見掛けた時には、職員も含めてみんなで「わあ！おいしそう♪」と大興奮でした。

「今度商店街に行くときはみかんを買います！」と、散歩を楽しみにされている方もいらつしやるので、駒川商店街へ行く事が生活の中での楽しみの一つになっているのではないかと思います。

また、散策ルートをもっと増やして、外に出て行く楽しみが利用者の皆さんに伝わるといいなと思っています。



ヘルパー日誌

『鉄火巻き』

移動支援での外出中、お昼になったので食べたい物を探してお店を見た結果、お寿司屋さんに入ることになりました。

しかも回らないお寿司です。お店に入ると店員さんにテーブル席を勧められたのですが、せっかくなのであえてカウンター席を選択して座ることになりました。

目の前で板前さんが握っている姿や、寿司ネタが並んでいる様子は普段見ることができない光景です。

メニューからランチセットを注文するとあつという間にきれいに盛りだお寿司が出てきました。

目で見て楽しみながら食べ終わると、少し物足りなさもあり、利用者さんと追加の注文について相談していたら鉄火巻きが食べたいことがわかつたので自分で板前さんに注文してみたらと促してみまし

たので自分で板前さんに注文してみたらと促してみまし

なると急に緊張した面持ちになつてなかなか言い出せず、ぼそぼそ、ぼそぼそと小声になるばかり。

その後、板前さんが気づいてくれたのでなんとか「鉄火巻き」と言つて注文することができました。

普段からなんでも話ができる利用者さんではありましたが、注文してみたらと言われ『うまく伝わらなかつたらどうしよう』、『知らない人になんて声をかけたらいの

だろう』など不安になつたのだと思います。不安にさせてしまったことだけを見たら私の判断が間違つていたのかもしれない。

なかには緊張しているのであればヘルパーが変わりに言つてあげれば良いのと思う方もいるかもしれません。

でもいつかは緊張することなく普通に板前さんと注文のや

りとりをしてしている光景を見てみたいと思っています。

障がいがあつても地域の中で普通に暮らすことの意味を考えさせられた出来事でした。

新型コロナウイルス感染症対策について（報告）

日頃から新型コロナウイルスの感染対策にご協力して頂きありがとうございます。政府よりマスクの着用について新たな指針が示され、社会の認識も変わりつつあります。

当法人としては、利用者の安心、安全を優先する考えから日々の支援においては、現状の感染対策を継続しつつ、社会の情勢や行政からの助言を踏まえ対応していきたいと考えています。また、必要に応じて利用者、ご家族の皆様にお知らせさせて頂きしますので、引き続き基本的な感染対策をよろしくお願い致します。

卒業生の保護者様

からのメッセージ

Fさん

くれよんさんにお世話になって2年半、精神的に不安定な状態だった我が子を、ご縁があつて受け入れて下さいました。

大変不安があつたと思いますが、本人の様子を見ながら、合わせてくれたり、皆の輪に入れるように配慮して下さいましたお陰で今では苦手としての集団遊びも楽しそうにしているそうです。今おだやかな生活をとり戻すことが出来るのもスタッフの皆さんが子供の事をよく見て理解して、その上で引き上げて下さったおかげだと感謝しております。

くれよんさんに出会えて良かったです。

Mさん

小学生の時から利用させてもらい、大変助かりました。ありがとうございます。

18歳になり、今ではくれよんさんに行くのが当たり前になっているので、4月からはスタッフも変わり場所も変わるの少し心配ですが、新しい場所で元気に過ごして欲しいです。長い間お世話になりました。

Hさん

12年間本当にお世話になりました。娘も大きく成長しました。娘も大きく成長しました。

集団でゲームをして遊んだり、スタッフの皆さんにもいっぱい遊んでいただきました。4月からはまた心の波があると思いますが、楽しく過ごしていけるようにゆつくりと慣れたいと思います。スタッフの皆さま、ありがとうございました。

Hさん(本人)

くれよんのスタッフありがとうございます。



Sさん

保育園児だった娘を連れて見学させてもらい、小1から利用して、高3になり卒業する年度になりました。

本当に長い年月を一緒に寄り添い、励ましていただきありがとうございます。

家では見せていない姿をデイでは見せているようで、スタッフからお話を聞いて、色々な事が出来ているのだと驚く事が何度もありました。

デイに行く時も、帰ってくる時も、いつもニコニコしていたので、娘にとつて、とても楽しい場所だったのだと思います。

知的に重く、言葉も話せず、てんかんの発作もある娘を、手厚く指導してくださり、皆さんと同じ様に仲間の輪に入っていたいただいて感謝しています。

Mさん

4月からは、今まで日常だった風景が変化してしまいましたが、デイでの経験を糧にして、生活介護で頑張ります。改めまして、長い間、私たち親子を支えて下さつてありがとうございました。

近所に友達もいなくて毎日家で過ごすことが多く、くれよんの利用を開始しました。

娘は友達との輪に入る事が出来なくて、職員の方が面倒を見てくれました。

コロナの無かつた時代には、遠足・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・パーベキューなど色々楽しい思い出がたくさんありました。

会話も少しずつ冗談話も分かるようになりました。娘の笑顔が増えるようになりました。

くれよんに通つてよかったです。本当に8年間かわいかったです。ありがとうございました。

祝
卒業

くれよん

卒業式



3月27日(月)に令和4年度のくれよんの卒業式が行われました。今年度の卒業式は換気や間隔を空けて座る等フロア内の環境に配慮をして、従来の形に近づけることができました。おやつ時には、各テーブルに間隔を空けて座り、卒業生のスライドショーを上映して見ながら食することができました。

今年の設定遊びは、5チームに分かれ協力してミッションクリアを目指していくミッションゲームをしました。



最後は、毎年恒例の卒業証書とアルバムの授与式を行いました。

授与式では、お別れの寂しさからしんみりとした空気で受け取る方もいて、「もう卒業だな。」と実感する場面が見られました。その後、職員が卒業生一人一人を胴上げしました。

くれよんで過ごした日々を忘れずそれぞれ新しい生活を頑張ってもらえたらと思います。ご卒業おめでとうございます！

